

教育相談 お子さんについてのお悩み

教育支援館

～お気軽にご相談ください～



ことばや
発達に心配が
ある

その他、
教育上の
心配がある

多動傾向がある
(落ち着きがない、
集中力が続かない)

反抗的な態度や
乱暴な行動が多い

友達とうまく
つきあえない

進学や進路に
ついて心配がある

学習が
思うように
進まない

学校、幼稚園、
保育園、こども園に
行きたがらない

いじめで
悩んだり、困ったり
している

気分が大変
ムラがある

非行傾向が
ある

性自認について
の悩みがある

“教育相談室”って どんなところ？

子供の教育上のさまざまな悩みに関して、本人や保護者を対象としたカウンセリングを行っています。

対象は、本区に在住または在学する18歳までのお子さんとその保護者です。(区内在住であれば、他区の公立・私立の学校園に通っている方も対象です。)

心理学専門の相談員が相談に応じています。費用は無料です。

来所相談 (予約制)

お問合せ・ご予約は **TEL 03-5246-5855** まで

★受付時間：月～金曜日及び第2・4土曜日

午前9時30分～午後5時30分(水曜日は午後6時30分まで)

★相談場所：台東区西浅草3-25-16 生涯学習センター6階(教育相談室)

電話相談

専用番号 **TEL 03-5246-5925**

電話相談も受け付けています。お気軽にお電話ください！

★受付時間：月～金曜日及び第2・4土曜日

午前9時30分～午後4時30分(水曜日は午後6時30分まで)

リレートーク

連載 37

子供たちの未来

保育園長会 幹事 中崎 佐和
(坂本保育園 園長)



保護者会で、こんな話をしました。ご自分のお子さんの25年後をイメージしてみてください。特に好きなこともなく、取り敢えず大学を出て就職したものの、溜息をつくような毎日を送っているのか。子供の頃から好きで得意としてきたことに打ち込み、それが仕事になり張り合いのある毎日を送っているのか。当然、誰もが後者を望むでしょう。幼児期を過ごす環境、経験、学びから得るものが、子供たちの未来に大きく影響してきます。豊かな環境の中で様々な経験をし、興味関心を広げながら自分の好きなことに夢中になって行きます。この時期に子供は好きなこ

とをたくさん見つけ、大人はいろいろな選択肢があることを子供たちに気づかせてあげて欲しいと。また、SDGsについても話題にしました。これは、国連が定めた「持続可能な開発目標」で、貧困・飢餓問題・ジェンダー平等・質の高い教育・環境問題など、17の目標が掲げられています。子供たちは成長していく中で、多くの悩みを抱えることでしょう。そんな時に、少しでも生きやすい世の中になって欲しいと願うからです。保育の中で、白熊が小さな氷の上で困っている写真を見せ、沢山のゴミを燃やしたことで、地球が熱くなり氷が溶け白熊は溺れてしまうことを話すと、「白熊さんかわいそう」と言って、給食を残さず食べるようになった子がいました。一人ひとりの力は小さくても、みんなの力を合わせれば大きな力になり、それが世界のためになることを日々の保育の中で知らせてきました。卒園時にSDGs達成のために、自分が頑張れることを一人ひとりに聞くと、「やさしいひとになります」「たべものをむだにしません」「100さいまでいきます」など、自分の想いをしっかりもっている事に感心します。子供たちの未来のために、私たちが今すべきことを真剣に考えなくてはいけないと感じます。

